

取付・設置説明書

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した  注意は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 取付・設置完了後、試験運転を行い、異常が無いことを確認するとともに、「取扱説明書」にそってお客様に使用方法を説明してください。また、この「取付・設置説明書」は、「取扱説明書」とともにお客様で保管していただくように依頼してください。
- 取付・設置は、専門業者にご依頼ください。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



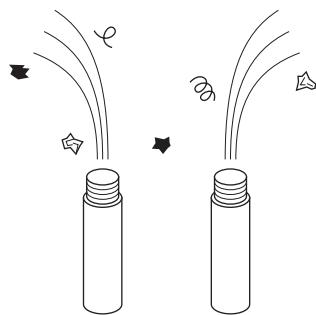
この図記号は、製品の取扱いにおいて、
その行為を禁止する図記号です。



この図記号は、製品の取扱いにおいて、
指示に基づく行為を強制する図記号です。

注意

水栓を取付ける前に、配管内のゴミ等を完全に取り除いてください。



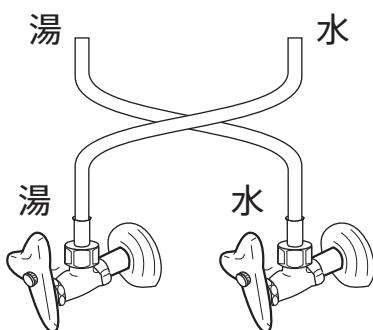
水漏れが発生し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

取付・設置完了後は、配管接続部および器具から水漏れが無いことを確認してください。



漏水で、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

湯水を逆に配管しないでください。



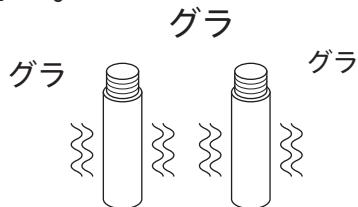
水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。

取付け後に、給水・給湯ホースを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。



接続部分に負荷がかかり、漏水して家財等を濡らす財産損害の恐れがあります。

水栓を固定する配管はしっかり固定してください。



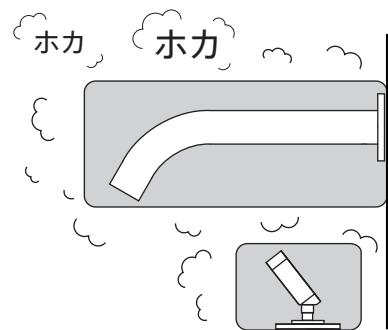
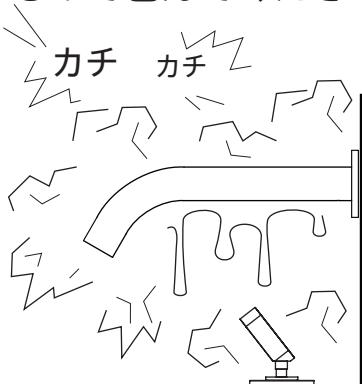
接続部分がゆるみ、漏水して家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

他所の水栓の使用等により水圧変動が起こり、湯を使用中に湯温が急上昇することがあります。



やけどの恐れがありますので、やけどの恐れが無いところまで水圧変動を押さえた配管設備にしてください。

凍結が予想される際は、室温を下げるようにして水栓を布等の保温効果があるもので包んでください。



凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

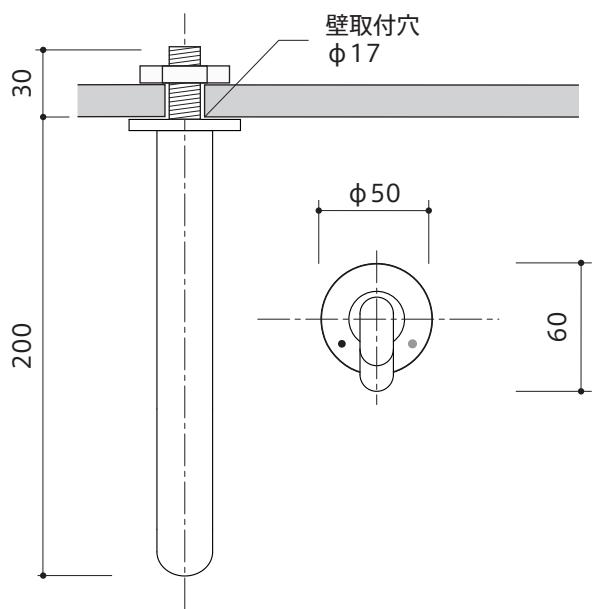
使用可能水質	水道水および飲用可能な井戸水
用 途	一般住宅用

取付け前のご注意

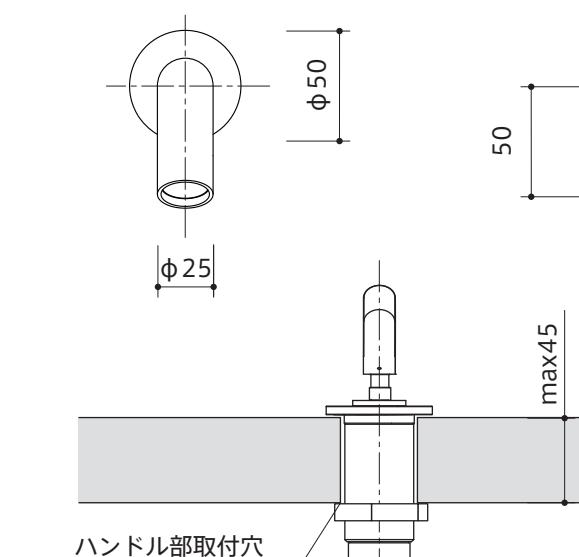
- ・給湯配管は最短距離で配管し、配管には保温材を巻いてください。

外観寸法図

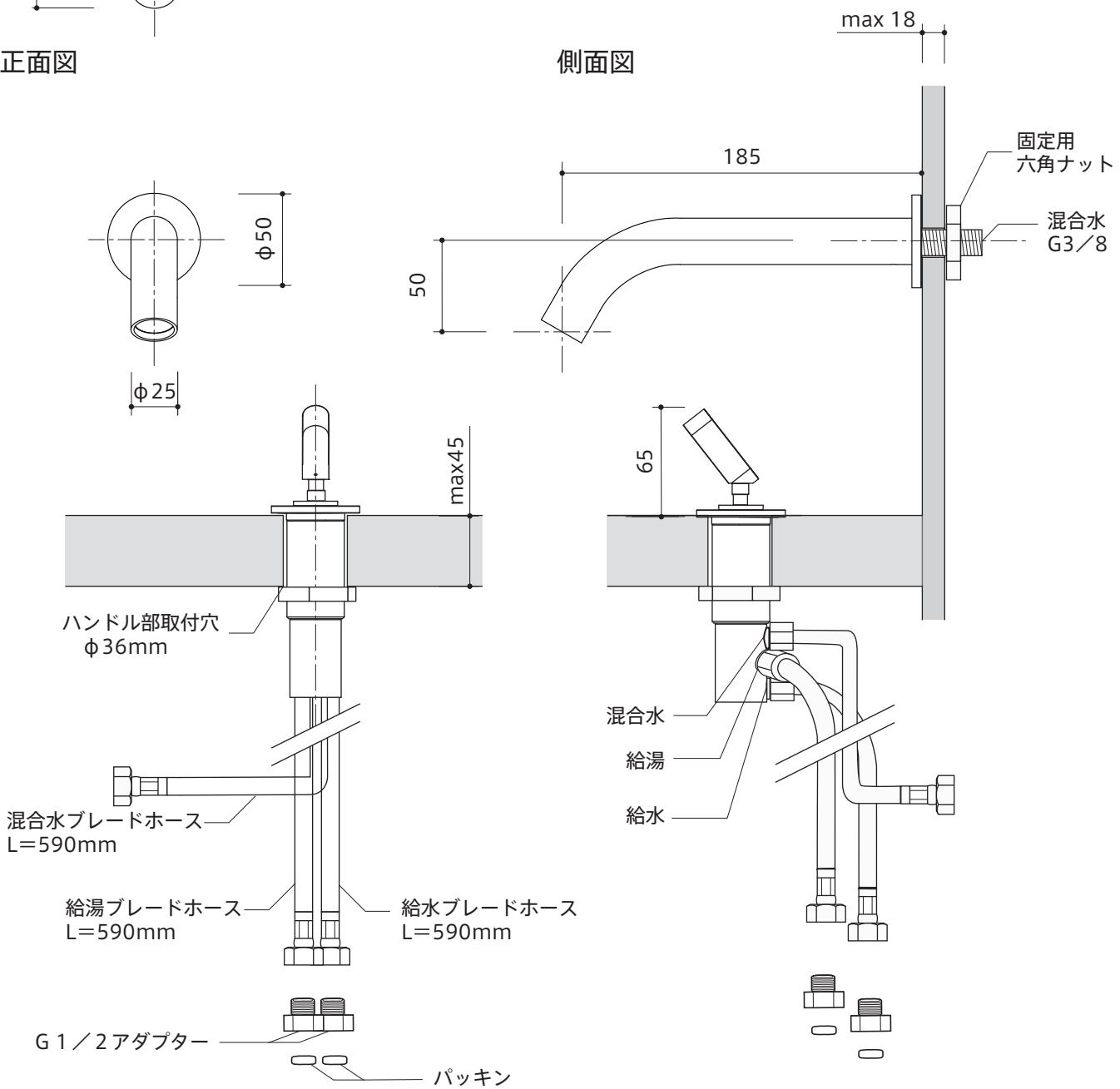
平面図



正面図

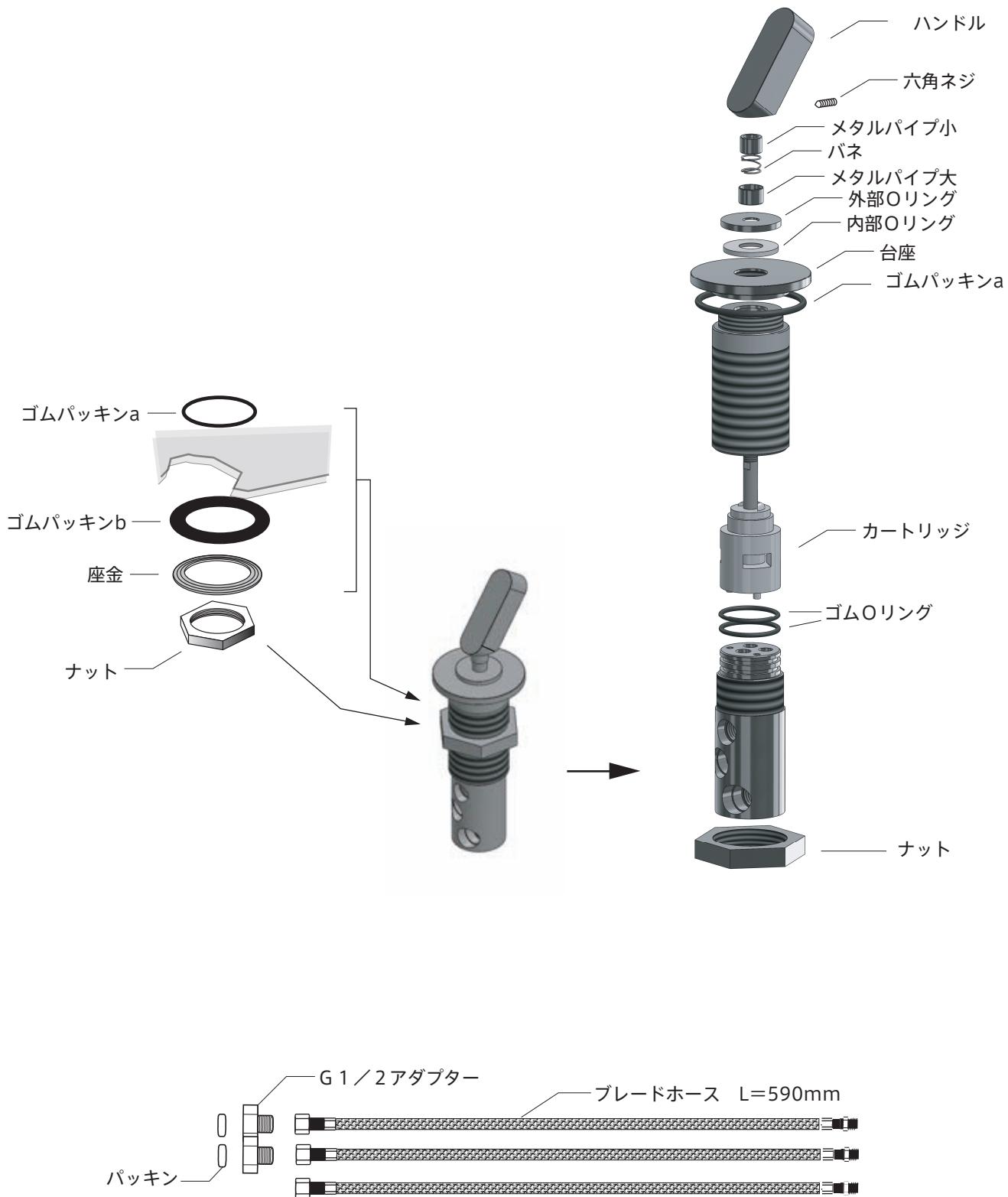


側面図



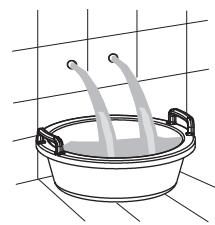
分解図

・万一故障等で分解する時は、下記の要領で行ってください。



水栓の取付け

- 損傷を避けるため、接続前に通水してください。
- 取付け順に従って確実に取付けてください。
- 取付け後は本管止水栓を開き、締め付け各部から水漏れが無いことを確認し、実用テストを必ず実施してください。
- 水漏れ試験の後、通水を十分に行ってください。配管内のゴミが詰まり、故障の原因になります。



注意：壁面点検口および止水栓設置は建築側の設備工事ですので、あらかじめ工事を行ってください。

注意：先付工事終了後、後付工事で使用する部品を取付・設置業者または、営業担当者が責任を持って保管してください。

【先付工事】

1. 吐水パイプを壁取付穴に差し込み、壁裏から固定用六角ナットをねじ込んで固定します。 (図 1)
※ 吐水口が下向きになるように必ず確認してください。
2. 吐水パイプに砲金ブッシュを取り付けた壁内配管を接続します。 (図 2)
※ 壁内配管は壁面点検口から差し込み取付けてください。
※ 壁内配管にゆるみが無いことを必ず確認してください。

図 1

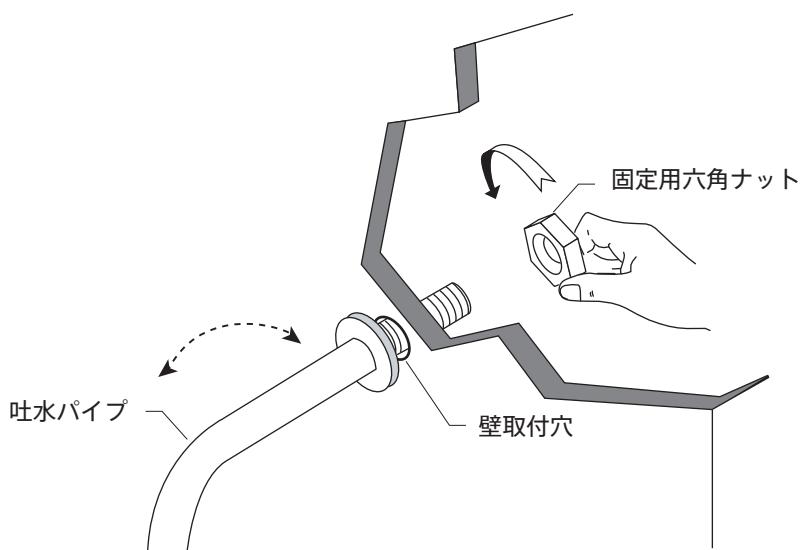
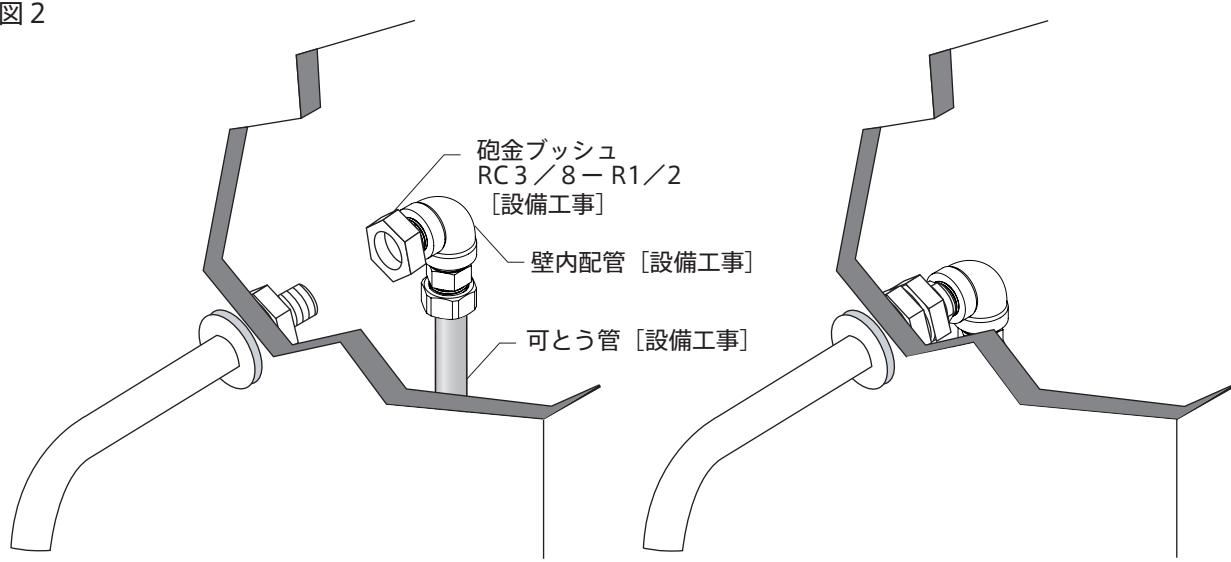


図 2



【後付工事】

1. ゴムパッキンaを取付けたハンドル部を天板のハンドル部取付穴に差しこみ、天板下からゴムパッキンb、座金の順に通し、ナットを軽く締めて天板に仮固定します。 (図3)
 2. 天板下で給水・給湯・混合水ブレードホースをハンドル部に接続し、ハンドルの向きを決めてナットをねじ込み本固定します。 (図4、5)
- ※ ハンドル部は壁面には取付けられません。
- ※ 給水・給湯・混合水ブレードホースのゆるみが無いことを必ず確認してください。
3. 給水・給湯ブレードホースの袋ナットとG1／2アダプターを十分に締め付けて止水栓に固定します。 給水・給湯ブレードホースが回らないようホースの袋ナットの付け根部分をプライヤー等でつかんで固定してから、スパナで袋ナットを締めて止水栓に固定してください。 (図6)
- ※ ハンドル部への取付けは下から順に給水、給湯のブレードホースになります。湯水を必ず確認して止水栓に固定してください。 (図4)
- 注意：ブレードホースは動かないように確実に固定してください。
ブレードホースを固定後、本体接続部分が確実に締まっているか確認してください。
4. 混合水ブレードホースを壁内点検口に差し入れて壁内配管と接続します。
- ※ 混合水ブレードホース・壁内配管のゆるみが無いことを必ず確認してください。

図3

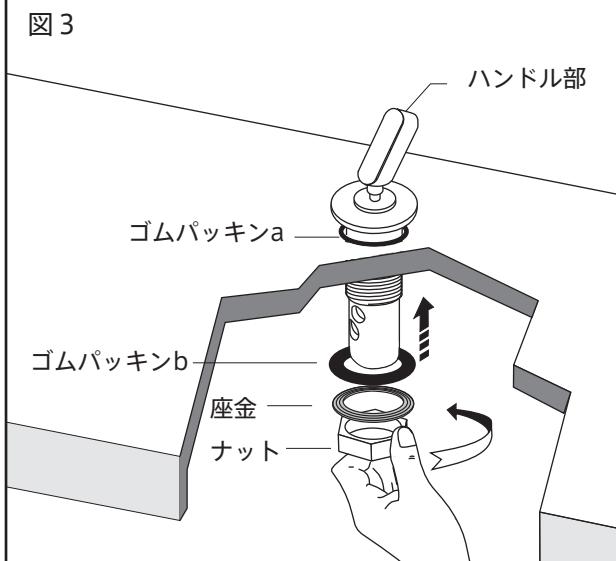


図4

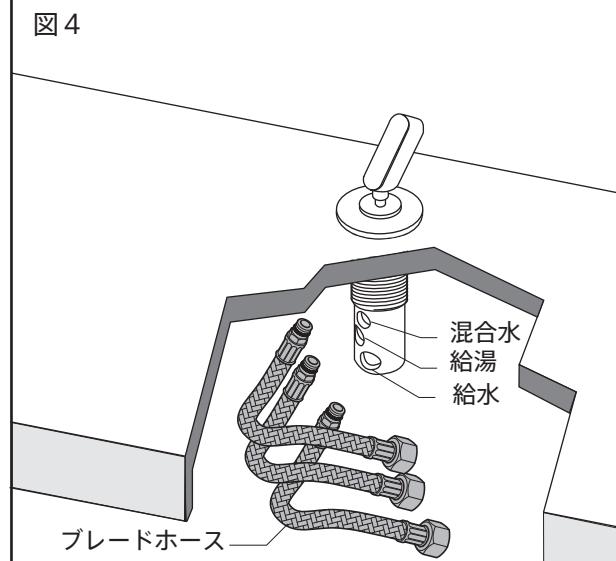


図5

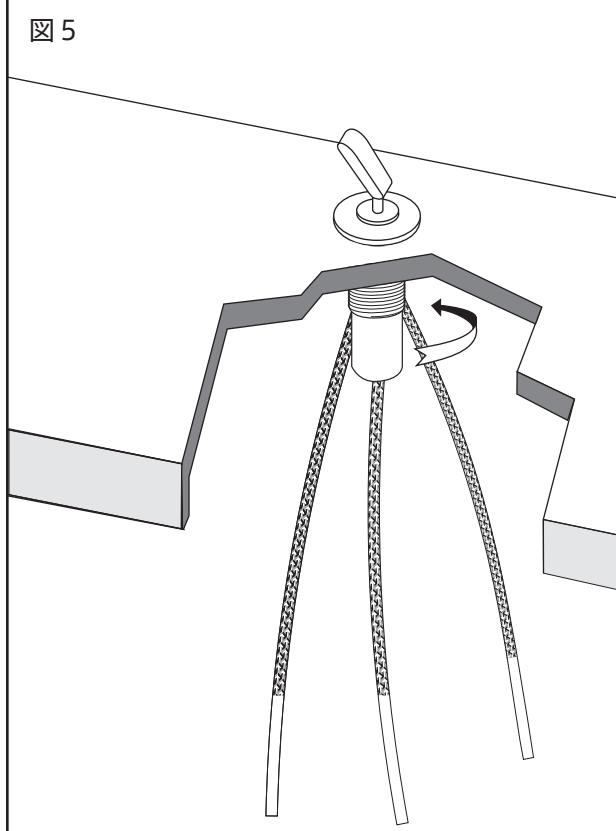
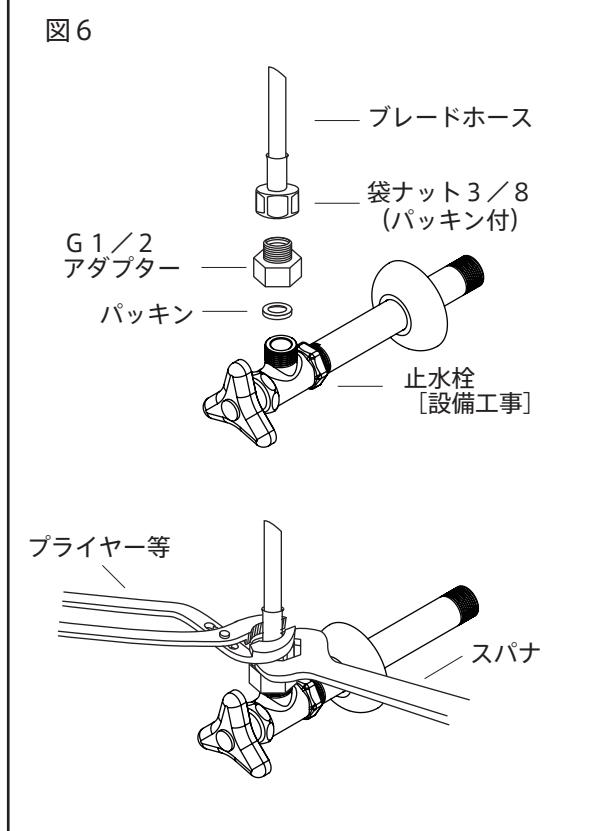
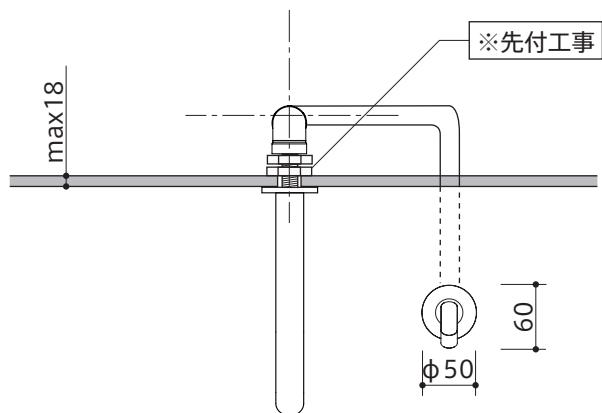


図6

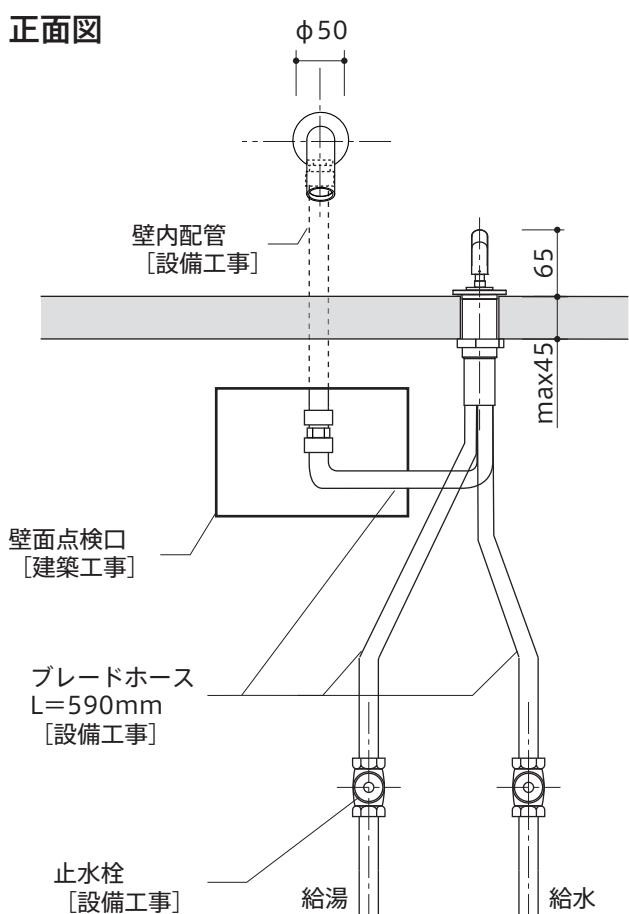


配管図

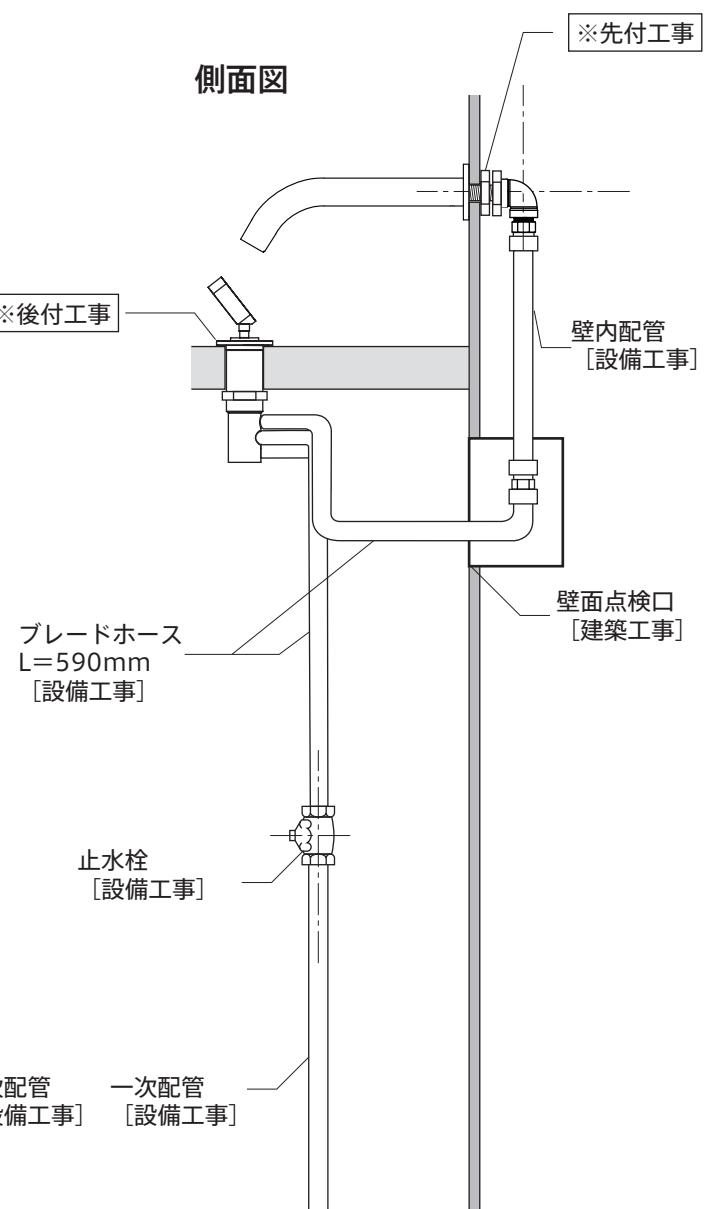
平面図



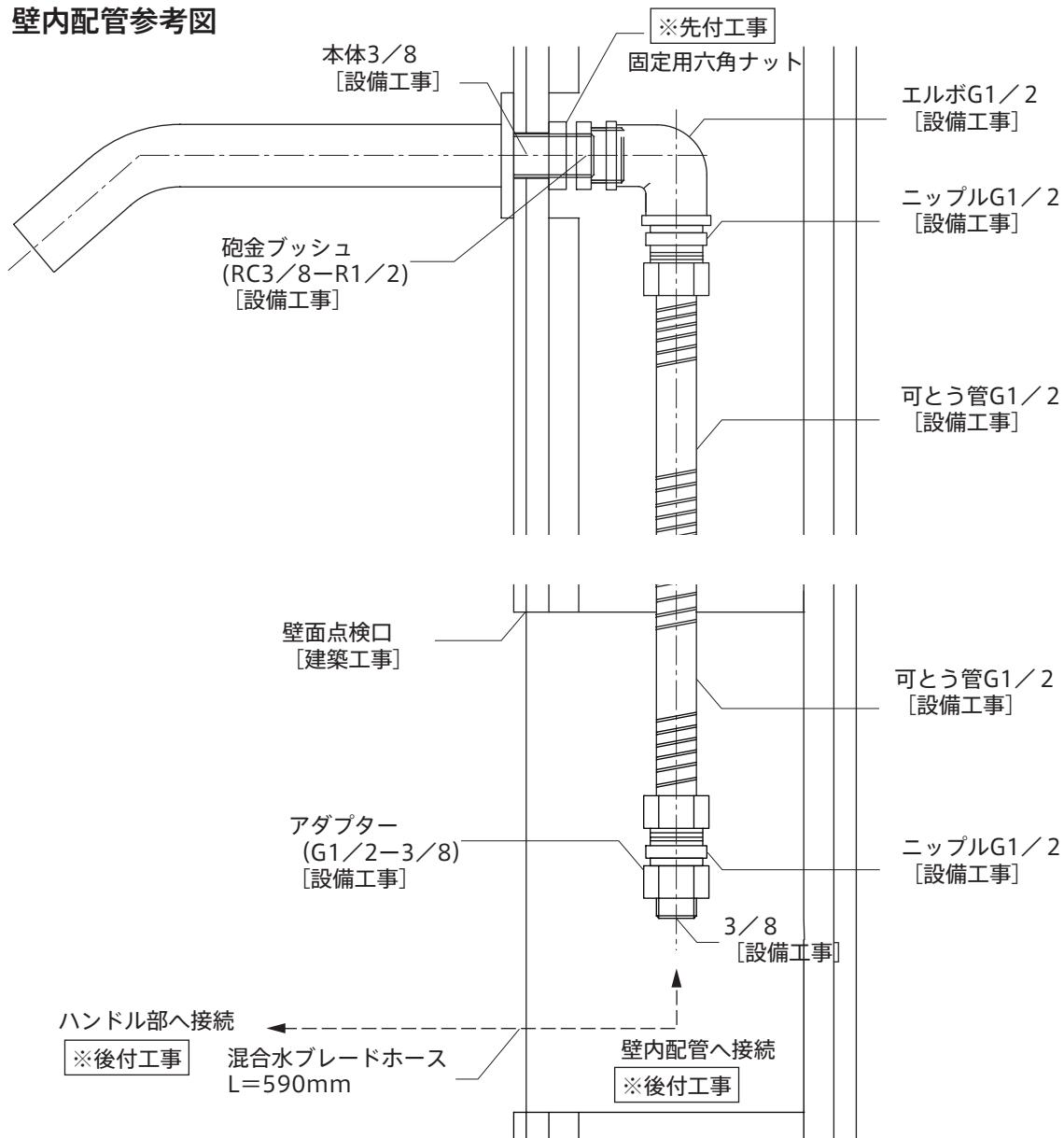
正面図



側面図



壁内配管参考図



トヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入いただけます。
詳しくは、store.toyokitchen.co.jpをご覧ください。

トヨーキッチンスタイルカスタマーサービス <https://www.toyokitchen.co.jp/ja/maintenance/>
トヨーキッチンスタイルカスタマーサービスでは、保証期間内、経過後のメンテナンスやパーツの販売を承ります。

お問い合わせ先

T E L 050-3852-2392 〈受付時間 平日9:00~18:00 (※土・日・祝日・夏期・年末年始は除く)〉
メール tks@toyo1.toyokitchen.co.jp
F A X 0575-23-1262

スマートフォンからでも
修理/メンテナンスの
依頼ができます。

アクセスはこちらから →

